

※以下の内容を記入し、**実験走行日から5日以内**に、メールにて事務局(challenge@rt-tsukuba.jp)までお送り下さい。
この情報は、つくばチャレンジ 2014 ホームページで共有します。

つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2014 第 9 回実験走行会 2014/ 11 / 15(土)

ロボット No.: 1446-01

ロボット名: Smart Dump 8

チーム名: 防衛大学校 滝田・伊達研究室

記載責任者: 滝田 好宏

1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

検索対象の検出及び自律走行の改善

2 実験の具体的内容と成果

2.1 実験の具体的内容

全コースを自律走行し、検索対象を発見する

2.2 実験成果実験成果

全コースを自律走行でき、検索対象を発見することができたが、移動障害物に対する回避が不良

3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

3.1 自律走行の内容

全コースを自律走行し、検索対象を発見していく

3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

完走

3.3 残された課題

偽陽性の減少及び移動障害物に対する安全な回避

3.4 失敗した理由

3.5 確認走行を行った場合は、その記録

なし

3.6 記録走行を行った場合は、その記録

さくら大橋手前で他チームのロボットと接触しそうになり、終了

走行距離: 571.9 m

走行タイム: 720 sec

第 1 探索エリアにいた検索対象発見

4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。